

施工説明書兼取扱説明書

保証書付

この度は、ハンスグローエ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この説明書は保証書付きですので、お読みになりました後もすぐ取り出せる場所に
大切に保管してください。

オーバーヘッドシャワー レインダンスレインフォール レインメーカーセレクト

安全上の注意.....	2
製品別目次.....	6
施工方法.....	12
お手入れ.....	26
アフターサービス.....	31
保証書.....	裏表紙
お問合せ先.....	裏表紙

初めに

施工方法

お手入れ

こんな時は

工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。
取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

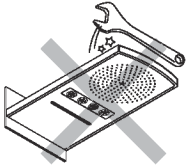
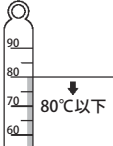
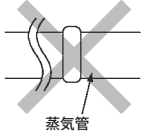
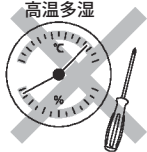
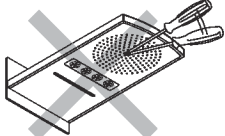
安全上の注意

- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書兼取扱説明書は、お客様で保管頂くように依頼してください。

記号の説明

 注意！	危険、注意
	この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	禁止行為
	該当する行為が禁止行為であることを示しています。
	分解禁止
	分解禁止を意味します。
	接触禁止
	該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
	指示（重要）
	該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。

必ずお守りください

	危険、注意
	注意！ ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。
	禁止行為 強い力や衝撃を与えないでください。 破損し、水漏れを引き起こすなど、損害発生のおそれがあります。 
	80℃より高温で使用しないでください。 水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 
	やけどのおそれがありますのでオーバーヘッドシャワーに、蒸気管を決して配管しないでください。 
	オーバーヘッドシャワーをサウナなどの中に取り付けしないでください。パッキンなどが損傷するおそれがあります。 
	分解禁止 施工説明書兼取扱説明書に記載された項目以外は、分解・改造しないでください。 破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 

必ずお守りください

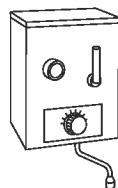


指示 (重要)

オーバーヘッドシャワーを瞬間湯沸器と使用する場合、ハンスグローエのシャワーは、最適作動圧（下限値）の流圧を確保できる圧力制御方式および温度制御方式の瞬間湯沸器と組み合わせで使用することができます。

瞬間湯沸器をご使用の場合、給湯器の設定温度を使用温度より $8 \sim 10^{\circ}\text{C}$ 高めに設定してください。

吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。水量と設定温度を上げてください。



漏水のないよう、施工前に必ず給水栓を閉じてください。オーバーヘッドシャワーの破損原因になるおそれがありますので、施工前に必ず給水管のごみ、砂などを完全に洗い流してください。



技術仕様及び取付前のご注意

技術仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.2MPa（器具1次側、流動圧）
	最高水圧	0.5MPa（器具1次側、流動圧）
使用最高温度		60℃以下
使用可能水質		上水道および飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1～40℃
用途		一般住宅用（屋内）

取付前に

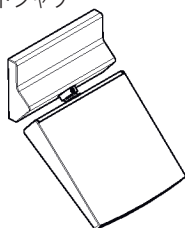
初めに

- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が0.5MPaを超える場合には、市販の減圧弁で0.2～0.4MPa程度に減圧してください。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給湯圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。
- 水圧の調整や、点検作業を容易にするため、別途止水栓をご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

製品別目次

個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

レインダンスレインフォール 150 1 ジェット
オーバーヘッドシャワー

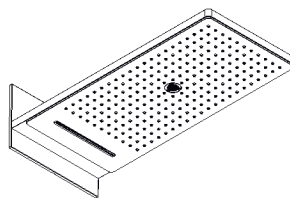


製品品番 26442xxx

部品リスト
完成図

P7
P7

レインメーカーセレクト 580 3 ジェット
オーバーヘッドシャワー

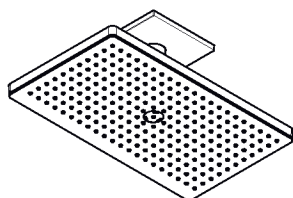


製品品番 24001xxx

部品リスト
完成図

P8
P8

レインメーカーセレクト 460 1 ジェット
オーバーヘッドシャワー

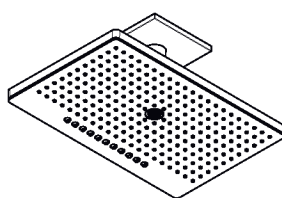


製品品番 24002xxx

部品リスト
完成図

P9
P9

レインメーカーセレクト 460 3 ジェット
オーバーヘッドシャワー

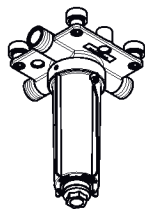


製品品番 24006xxx

部品リスト
完成図

P10
P10

レインメーカーセレクト 460 用
シーリングコネクター (埋込部)



製品品番 24010xxx

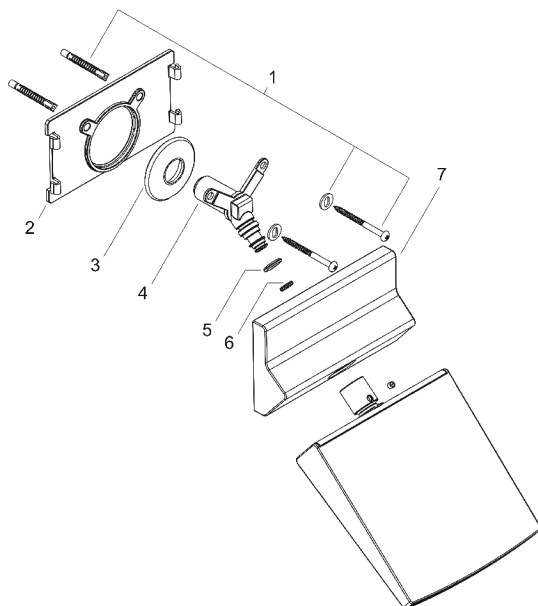
部品リスト
完成図

P11
P11

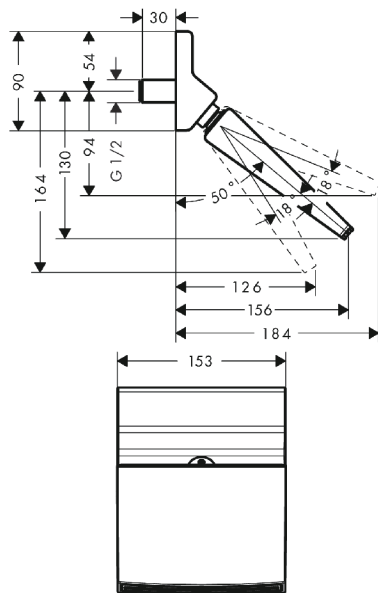
部品図 / 部品リスト / 完成図

製品品番：26442xxx

製品分解図



完成図



部品リスト

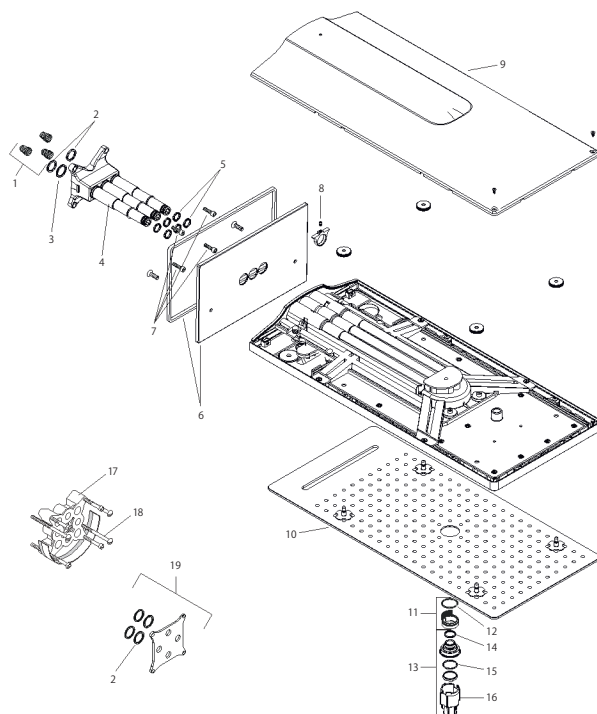
1	取付ビス	96179000
2	取付プレート	98347000
3	サポート部品	98557000
4	接続アングル	98346000
5	O リング (13 × 2.5)	98428000
6	O リング (8 × 2)	98112000
7	エスカッション	98345000

初めに

部品図 / 部品リスト / 完成図

製品品番：24001xxx

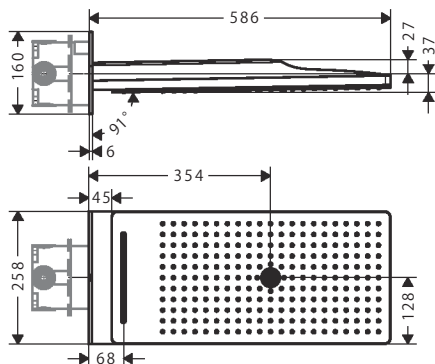
製品分解図



部品リスト

1	フィルター	98513000
2	Oリング (16 x 2)	98133000
3	Oリング (18 x 2)	98181000
4	取付ハウジング	95170000
5	Oリング (12 x 2)	98214000
6	エスカッション	92747000
7	取付ネジセット	96525000
8	固定ビス (M4 x 8)	97669000
9	カバー	92746000
10	スプレーボディ	92748000
11	フィルター	92683000
12	Oリング (24 x 2)	98388000
13	エアレーター	92684000
14	Oリング (15 x 2)	98163000
15	Oリング (21 x 2)	98205000
16	特殊工具	92686000
17	延長台座 25mm	13595000
18	取付ネジセット	97747000
19	パッキンセット	95521000

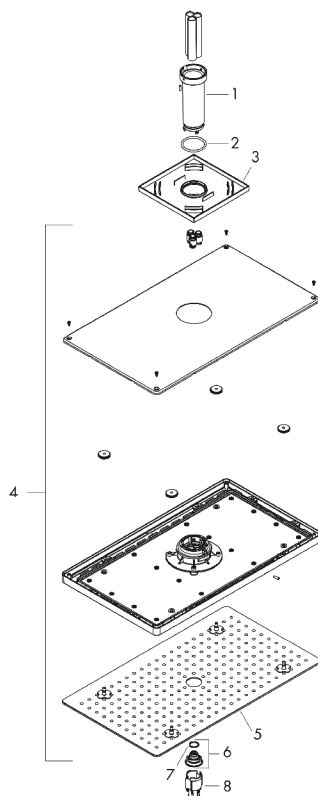
完成图



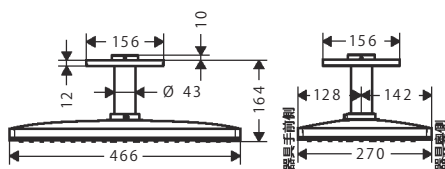
部品図 / 部品リスト / 完成図

製品品番：24002xxx

製品分解図



完成図



部品リスト

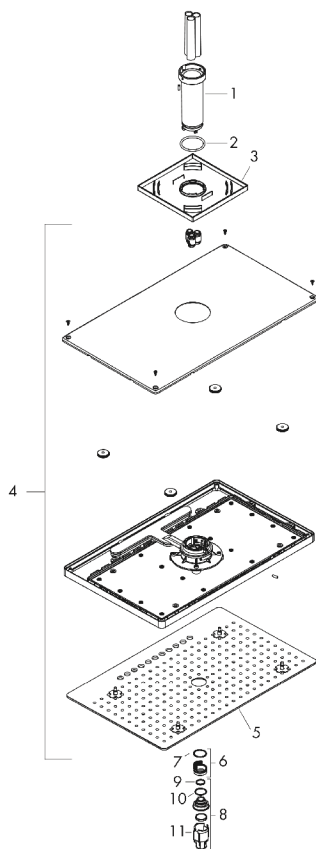
1	スリーブ	92709000
2	Oリング (42 × 3.5)	92708000
3	エスカッション 155mm	92710000
4	シャワーヘッド	92682000
5	スプレイボディ	92703000
6	スプレイインサート	92685000
7	Oリング (15 × 2)	98163000
8	特殊工具	92686000

初めに

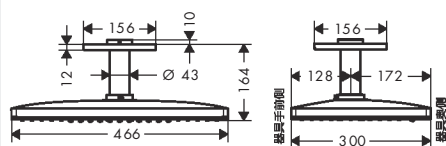
部品図 / 部品リスト / 完成図

製品品番：24006xxx

製品分解図



完成図



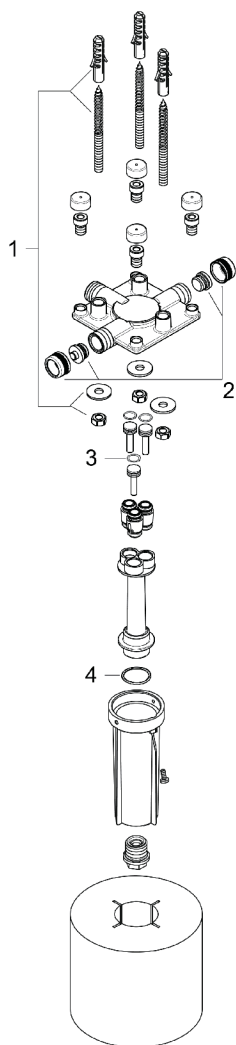
部品リスト

1	スリーブ	92709000
2	Oリング (42 × 3.5)	92708000
3	エスカッション 155mm	92710000
4	シャワーヘッド	92681000
5	スプレーボディ	92704000
6	フィルター	92683000
7	Oリング (24 × 2)	98388000
8	エアーレーター	92684000
9	Oリング (15 × 2)	98163000
10	Oリング (21 × 2)	98205000
11	特殊工具	92686000

部品図 / 部品リスト / 完成図

製品品番：24010xxx

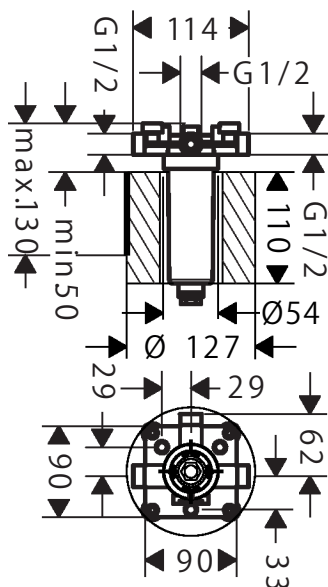
製品分解図



部品リスト

1	取付キット	97722000
2	プラグ	97568000
3	O リング (9 × 2)	98119000
4	O リング (24 × 2)	98388000

完成図

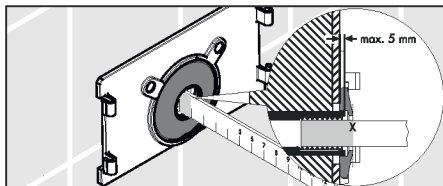


初めに

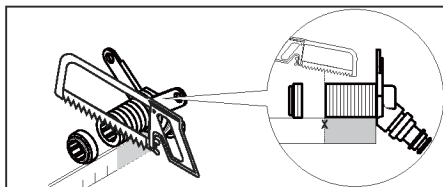
施工手順

品番 : 26442xxx

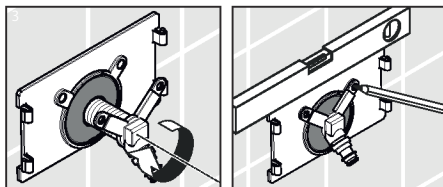
- ① サポート部品先端から接続部までの距離 (X) を測定します。



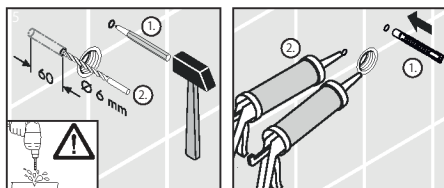
- ② 同梱の接続アングルの全長が (X)mm になるように金ノコ等で切断してください。



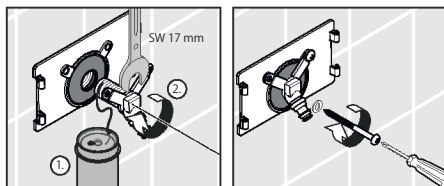
- ③ 接続アングルを取付けて取付ビスの穴位置をけがいてください。



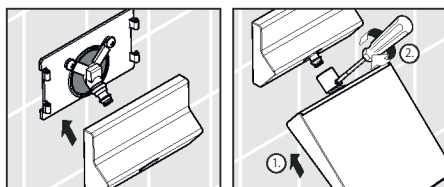
- ④取付ビス穴をドリルであけてください。
取付穴周囲を止水処理（コーキング等）してください。



- ⑤接続アングルに止水処理（シールテープ等）を行い、ビスで取付けてください。



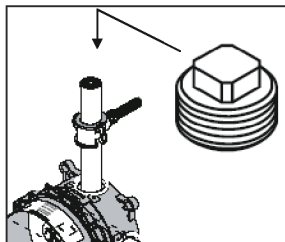
- ⑥エスカッションをはめ込み、本体を差し込みます。ビスで本体を固定してください。



施工手順

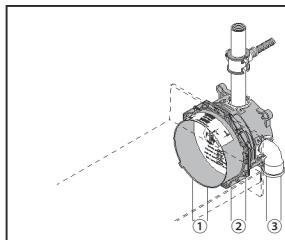
施工事前準備 (24001xxx)

- ①接続に関しては iBOX(01800xxx) との接続となりますので、詳細は iBOX の施工説明書にてご確認ください。
また、iBOX 取り付けの際は右図のように配管を壁面に固定してプッシュにて配管を塞いでください。

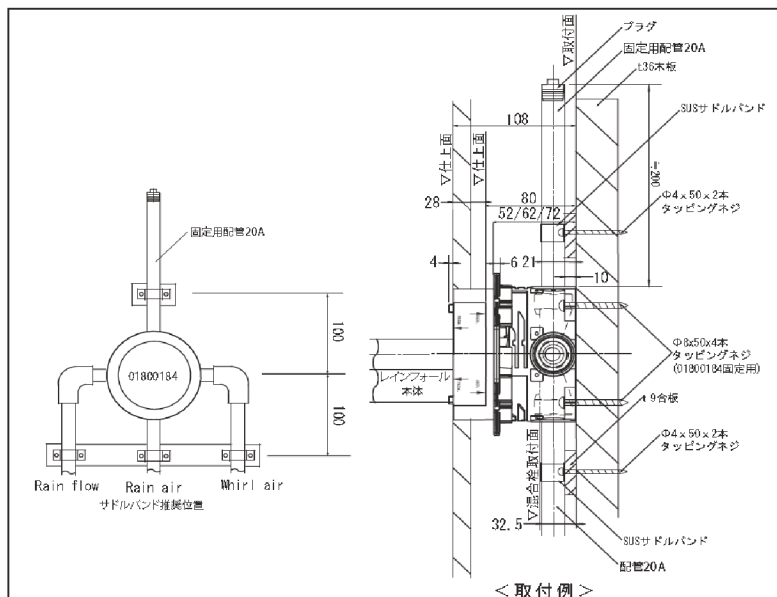


- ②右図のように、配管接続位置がシャワーの出し方によって異なります。接続位置に注意して各接続部に接続してください。

(例)

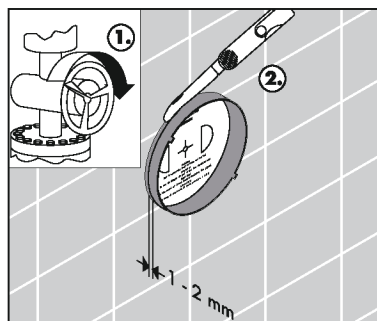


- ③ i-BOX 取付時に下記の図を参考に取り付けて施工を行ってください。

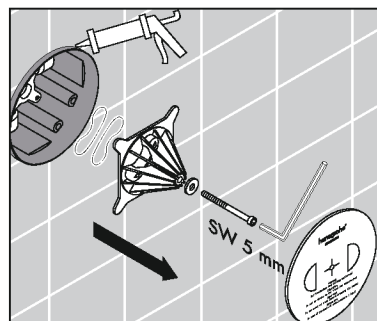


取付 (24001xxx)

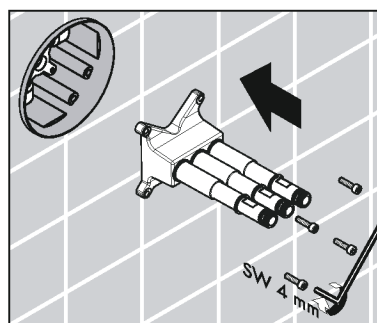
- ①止水栓を全閉し、埋込部を右記の寸法
(1 - 2mm 以内) で切断してください。



- ②仕上面と iBox との取り合い周囲を止水処理してください。
洗浄ブロックを取り除いてください。その際、異形パッキンを忘れずに取り除いてください。



- ③配管ブロックを取り付けてください。



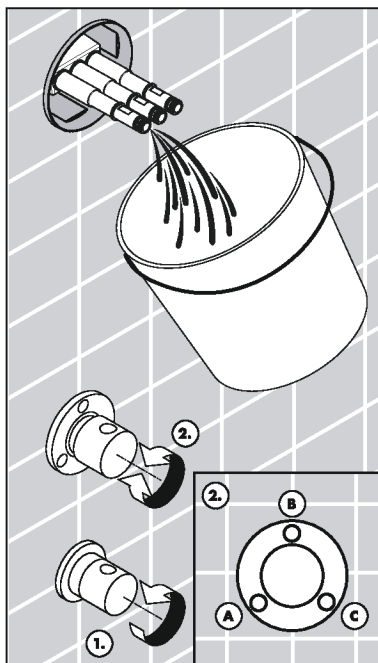
施工手順

- ④化粧部を取り付ける前に切替バルブを切り替えて各配管の清掃を行ってください。

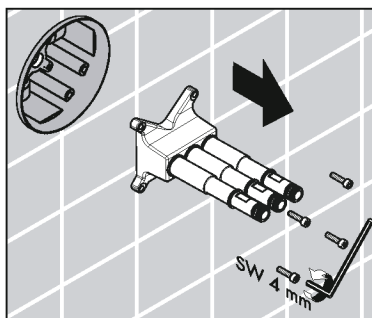


注意

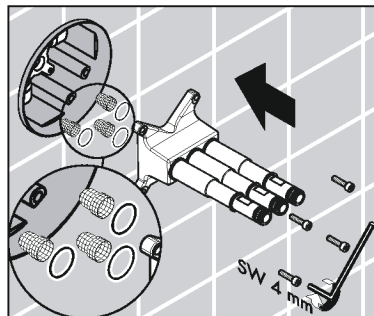
配管内の異物、ごみなどに起因する製品の止水不良、吐水不良等の作動不良については、製品保証の対象外となります。



- ⑤配管ブロックを取り外してください。



- ⑥ストレーナーと O リングを取り付けた後、配管ブロックを取り付けてください。

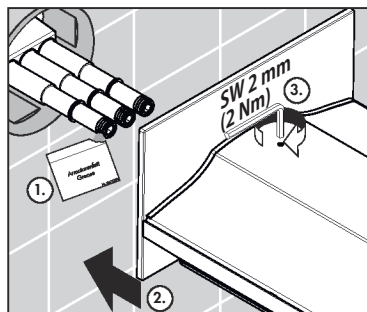


- ⑦化粧部を取り付けてください。



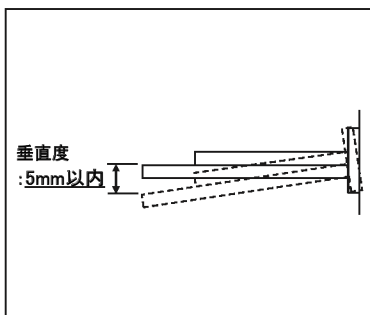
注意

化粧部（約 10 kg）が重い為
取り付け時には、十分ご注意ください。



注意

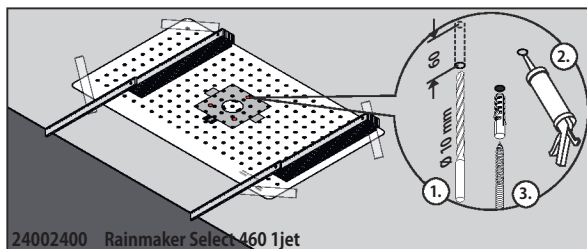
取り付け時には、右記の寸法内
（垂直度）に取り付いているか必ず
確認してください。



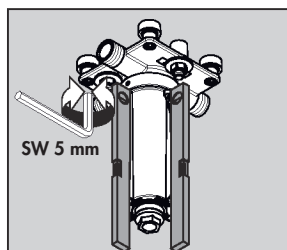
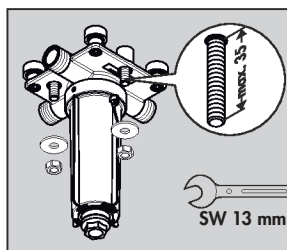
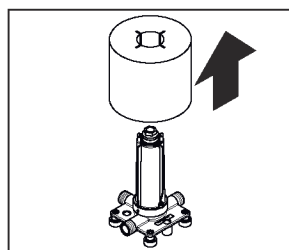
施工手順①②③

製品番号：24010xxx

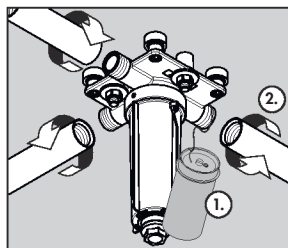
- ①同梱の型紙を使って、取付穴をけがいてください。
躯体に $\varnothing 10\text{mm}$ のドリルで取付穴（60mm）を開けてください。
取付穴を止水処理（コーキング等）の上、アンカーボルトを取付けてください。



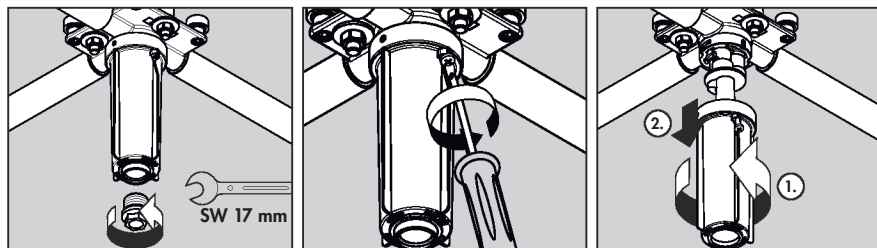
- ②発砲スチロール養生材を取外してください。
本体をアンカーボルトに差し込み、固定してください。
アンカーボルトは、35mm 以下になるようにねじ込んでください。
六角レンチ（5mm）を用いて、高さ調節をしてください。



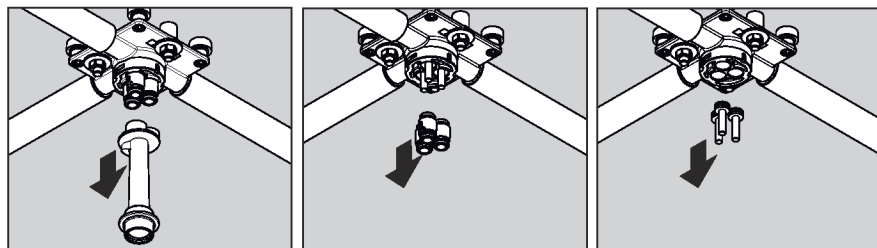
- ③シールテープ等で止水処理をし、配管を接続してください。



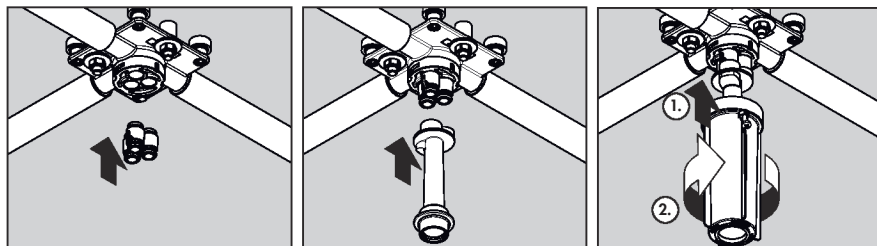
- ④ボックスの樹脂ナットを取外してください。
 ボックスの木ネジを取外してください。
 ボックスを回転させ引き抜き、取外してください。



- ⑤ウォーターガイドボックスを取外してください。
 ウォーターガイドを取外してください。
 プラグ (3 本) を取外してください。



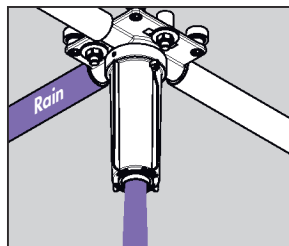
- ⑥ウォーターガイドを再取付けしてください。
 ウォーターガイドボックスを再取付けしてください。
 ボックスを再取付けしてください。



施工手順⑦⑧⑨

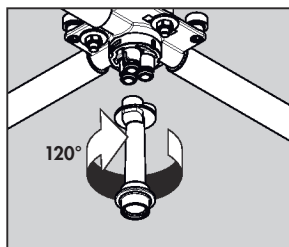
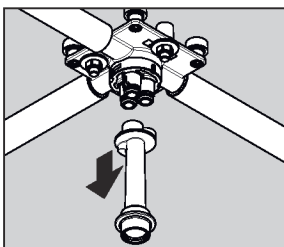
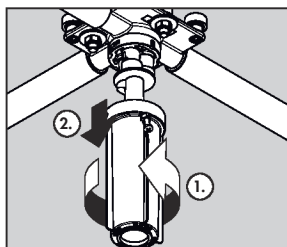
⑦水出しを行い、配管の清掃を行ってください。

※配管清掃を各1個毎行います。



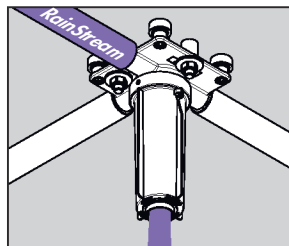
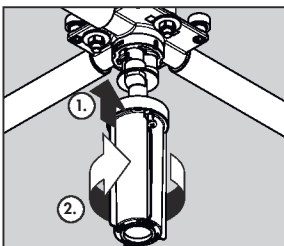
⑧ボックスを取外してください。

ウォーターガイドボックスを取外し、120°回転させ再取付けしてください。



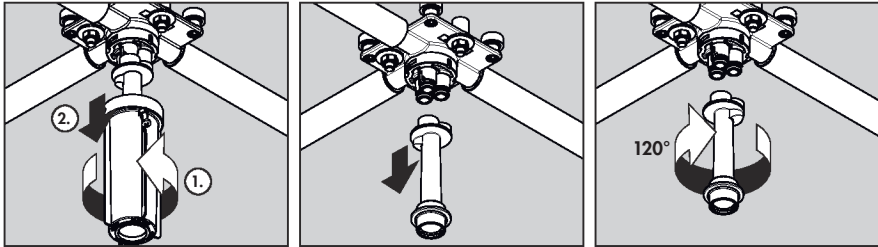
⑨ボックスを再取付けしてください。

水出しを行い、配管の清掃を行ってください。



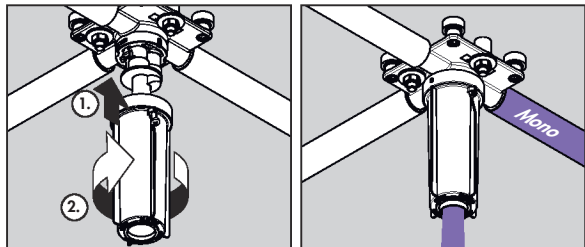
⑩ボックスを取外してください。

ウォーターガイドボックスを取外し、120°回転させ再取付けしてください。



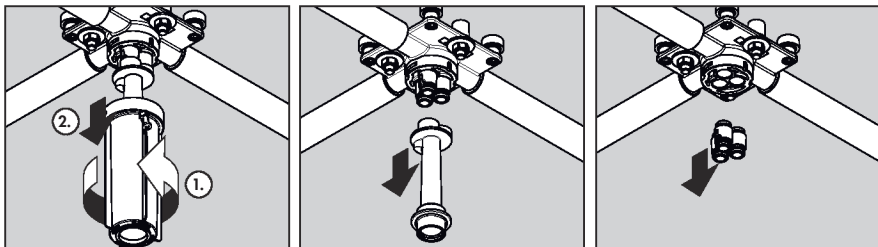
⑪ボックスを再取付けしてください。

水出しを行い、配管の清掃を行ってください。



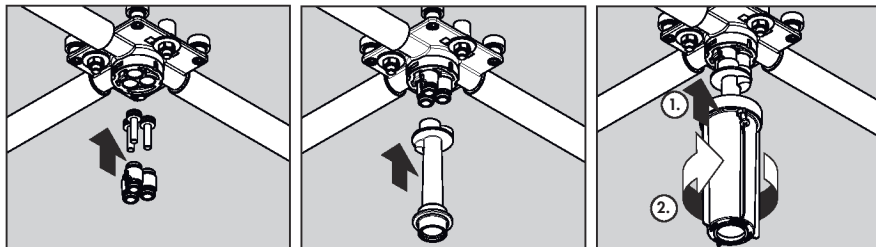
⑫ボックスを取外してください。

ウォーターガイドボックス、ウォーターガイドを取外してください。

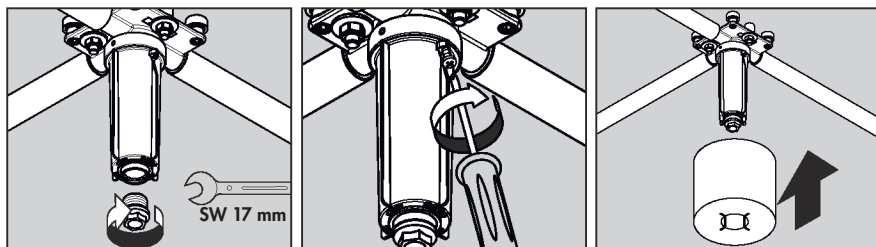


施工手順⑬⑭

- ⑬ プラグ (3 本)、ウォーターガイドを再取付けしてください。
ウォーターガイドボックス、ボックスを再取付けしてください。



- ⑭ ボックスに樹脂ナット、木ネジを再取付けしてください。
発砲スチロール養生材を再取付けしてください。

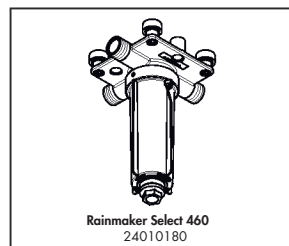


施工手順①②③

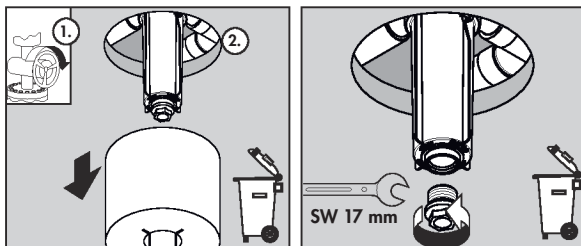
製品番号：24002xxx、24006xxx

①施工事前準備

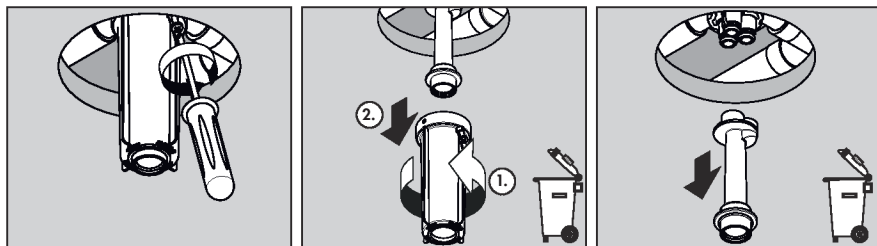
- ・接続に関しては、埋込部（24010xxx）との接続となりますので、詳細は埋込部の施工手順にてご確認ください。



- ## ②埋込部の発砲スチロール養生材を取外し、ハキしてください。
- ボックスの樹脂ナットを取外し、ハキしてください。

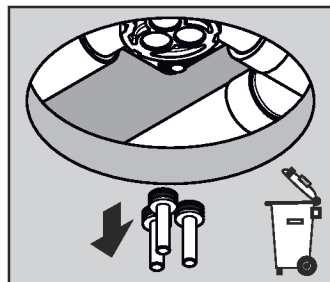
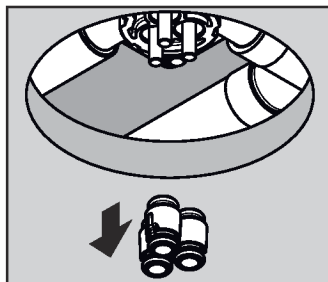


- ## ③ボックスの木ネジを取外し、回転させ引き抜き、取外してハキしてください。
- ウォーターガイドボックスを取外し、ハキしてください。

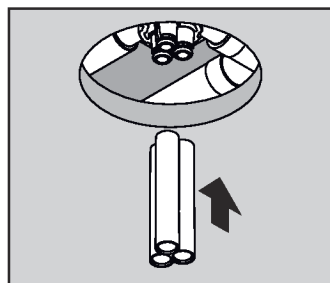
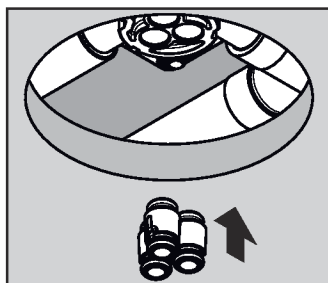


施工手順④⑤⑥

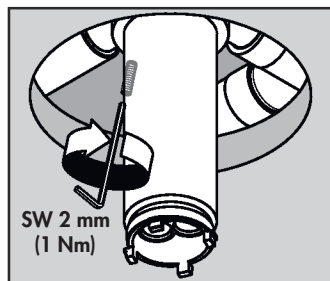
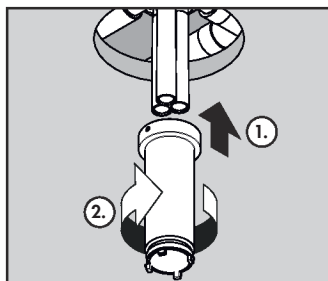
- ④埋込部のウォーターガイドを外してください。
プラグ（3本）を外し、ハキしてください。



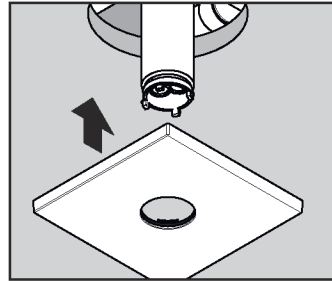
- ⑤ウォーターガイドを再取付けしてください。
化粧部のウォーターガイドボックスを取付けてください。



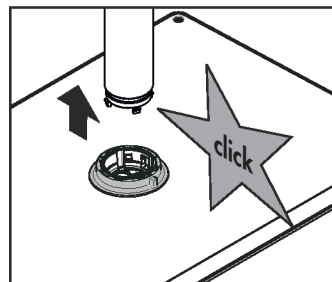
- ⑥化粧部のスリーブを差し込み、回転させて取付けてください。
六角レンチ（2mm）を用いて、ビスを締付けてください。



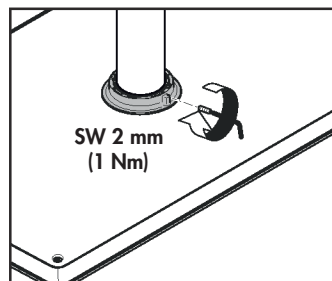
⑦エスカッションを差し込み取付けてください。



⑧シャワーヘッド本体をスリーブにはめ込み取付けてください。



⑨六角レンチ（2mm）を用いて、ビスを締め付けてください。



お手入れ

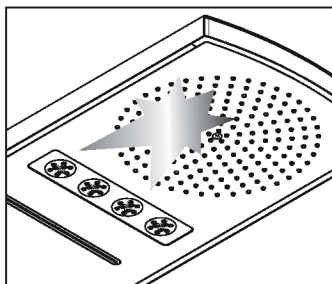
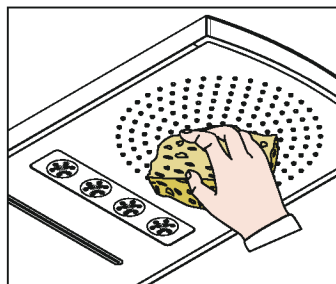
製品品番：24001xxx



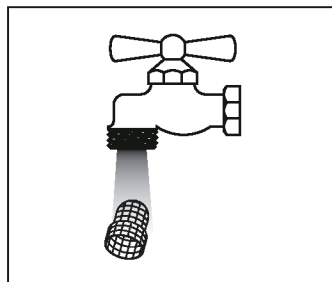
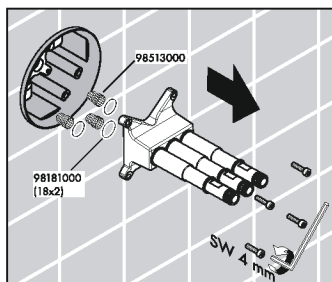
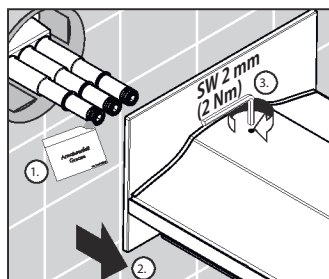
指示（重要）

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

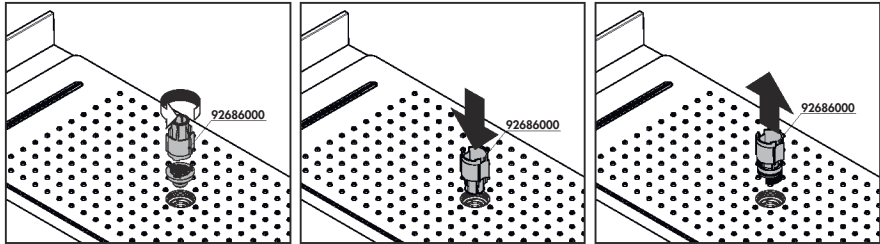
必要に応じて、中性洗剤等を使って表面のカルキ等を清掃してください。



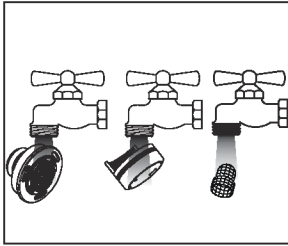
化粧部を取り外して中のストレーナーを清掃してください。



- ・特殊工具を用いてエアレーター及びフィルターを取外してください。



- ・エアレーター及びフィルターを清掃してください。



お手入れ

製品品番：24002xxx、24006xxx

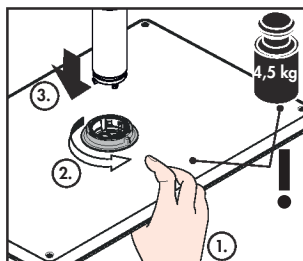
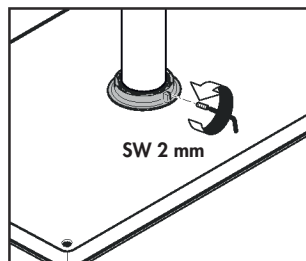


指示（重要）

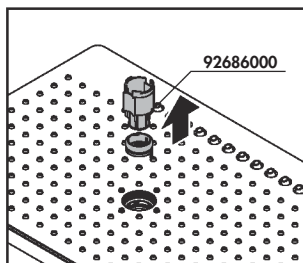
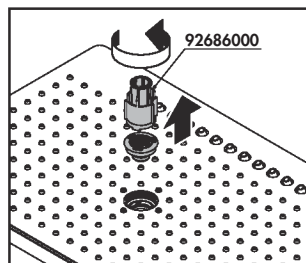
定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

六角レンチ（2mm）を用いてビスを取外してください。

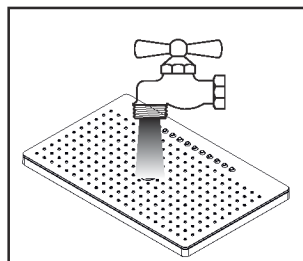
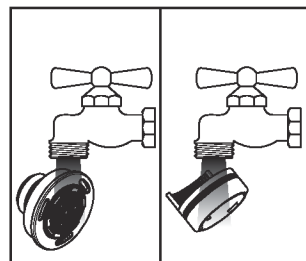
取付部を回し、シャワーヘッドを引き抜いてください。



特殊工具を用いて、エアレーター及びフィルターを取外してください。



シャワーヘッド本体及びエアレーター・フィルターを清掃してください。



損傷や、器具の不具合を防ぐため、お手入れにあたっては、次の点にご注意ください。
不適切な取扱いによって発生した損傷は、製品保証の対象にはなりません。

- 酸性洗剤、塩素漂白剤を含有する洗剤はメッキを侵しますので、絶対に使用しないでください。
- 水栓の表面を傷つけるようなものは絶対に使用しないでください。
 - ・クレンザーや磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
 - ・研磨剤、スポンジパッド、マイクロファイバー布、化学スポンジなど研磨を目的とした洗剤や用具
- スプレー洗剤を使用する場合、洗剤溶液を直接水栓に噴きつけず、やわらかい布やスポンジなどに噴きつけて使用してください。
- 洗剤を使ってお手入れをした後は、十分に洗い流し、水栓に付着している洗剤を残らず取り除いてください。

修理を依頼される前に

次のような場合は、製品故障ではありません。

修理を依頼される前に、一度ご確認のうえ、それでも直らない場合は、取付販売店、又は弊社テクニカルカスタマーサービス、最寄の弊社アフターサービス会社までご連絡ください。

詳しくはアフターサービス（P31）をご覧ください。

症状	ここをお調べください	処置の仕方
オーバーヘッドから水が止まらない	ハンドルは止水位置になっていますか。	ハンドルを止水位置にしてください。
	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。 修理を依頼してください。
		止水後しばらくの間、シャワーから水滴が落ち続けますが、これはシャワーヘッド内に溜まっている水が落ちているだけで故障ではありません。 シャワーヘッド内の残水が無くなり次第止まります。
水が出ない	給水栓は開いていますか。	給水栓を開き、流量の調整をしてください。
水しか出ない	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。

保証書（この説明書の裏表紙が保証書になっています。）

- 製品は保証書の内容にしたがって保証されています。取付日、お客様名、取付店名が記入してあることを確認してください。
- 製品の保証期間は取付日から2年間です。

補修部品の供給期間

補修用部品の供給期間は、製品の製造中止から10年間です。

保証について

- 保証期間中は、規定にしたがい修理をさせていただきます。
保証期間内でも有償修理となる場合があります。
- 保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有償にて修理をさせていただきます。

消耗部品の交換

消耗部品（カートリッジ、パッキン等）が劣化すると、水漏れの原因となります。該当部品の交換により不具合は解消されます。

修理費用の内訳

修理費用は、出張作業費＋部品代＋部品手配費＋交通費で構成されています。

修理を依頼されるときは

- 修理依頼先
＜保証期間内＞
ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）
＜保証期間外＞
お近くの弊社アフターサービス会社
（連絡先は弊社ホームページをご覧ください。 <http://www.hansgrohe.co.jp>）
または、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）
- ご連絡いただきたい内容
 1. 品番（8桁）
 2. 品名
 3. 取付け年数
 4. 不具合の状況
 5. 住所、氏名、電話番号

ご不明点がございましたら、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）お問い合わせください。

保証期間内でも 以下の場合は 有料修理となります。あらかじめご了承ください。

1. 取付及び施工上の不注意や過失による不具合
2. 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合
3. 弊社指定外部品使用による不具合
4. 化学的、電気化学的または外部ノイズ等による電氣的影響に起因する不具合
5. 適切な使用・維持管理がなされなかったことに起因する不具合
6. 落下や強い衝撃が加わったことによる不具合
7. 経年変化や部品消耗、不適切なお手入れによる不具合
8. 不当な修理や改造による不具合
9. 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変、公害、気象条件及び環境条件による不具合
10. 強い腐食性の空気環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合
11. 取付後の設置場所移動や分解等による不具合
12. 配管内のゴミや砂、赤さびや水あか固着による消耗部品の消耗
13. 温泉水・中水・飲料不可な井戸水、水道法に定められた飲料水水質基準不適合水使用による不具合
14. 本書の提示がない場合、また、取付日・お客様・取扱店の欄に記載がない場合

ハンスグローエ ジャパン株式会社

TEL: 03-5715-3054 <http://www.hansgrohe.co.jp>

20173082

20170930

1709